



デンマーク大使講演会

デンマーク大使来校！～日高とデンマークをつなぐ笑顔の交流～

9月26日、ヤール・フリース＝マスン駐日デンマーク大使が本校を訪れ、1年生を対象に講演会を行いました。現在 EU 議長国でもあるデンマークについて、大使は福祉制度や歴史、そして首都コペンハーゲンが「世界で最も住みやすい都市」に選ばれていることなどを紹介しました。また、レゴや童話作家アンデルセンなど、身近な文化を通してデンマークの魅力を伝えて下さいました。質疑応答では、生徒から観光地や食べ物に関する質問が寄せられ、大使はユーモアを交えて丁寧に答えて下さいました。来校に際しては、日高地方と縁のあるクヌッセン船長の供養塔・顕彰碑にも立ち寄り、献花されました。放課後には座談会が開かれ、デンマークへの関心の高い生徒たちが活発に意見を交わしました。

デンマーク大使講演会を通して学んだこと ～振り返りシートより～

今回の講演会を通して、今まで知らなかったデンマークについて多くのことを知ることができました。ヤール・フリース＝マスンさんが在日デンマーク大使として日高高校に来てくださり、とても良い学びの機会となりました。私はこれまでデンマークについて「北欧にある国」という程度の認識しかありませんでしたが、今回の講演を聞いて、とても平和で優しい国だと感じました。世界で2番目に幸福度が高いという点はもちろんのこと、福祉の充実や、国民の約40%が自転車で移動しているという点からも、国民性の穏やかさや温かさが伝わってきました。この講演会を通して、デンマークについてもっと知りたいと思うようになりましたし、他の国について学ぶことの楽しさにも気づくことができました。



この授業を受けるまでは、デンマークという国名は聞いたことがあっても、どこにあるのか、何が有名なのかなど、知らないことばかりでした。今回の授業を通して、デンマークに行ってみたいという気持ちが強くなりました。世界で最も住みやすい都市があることを初めて知り、驚くと同時に、もっと深く学びたいと思いました。特に、教育や福祉の支援が平等に行き渡っているという点がとても印象的で、デンマークの社会のあり方は本当に素晴らしいと感じました。今回の授業でデンマークについてたくさん知ることができ、将来、ぜひ一度訪れてみたい国になりました。

今回の講演会を通して、デンマークや EU のすばらしさを知ることができました。デンマークと日本のつながりが和歌山にもあり、クヌッセン船長がとても勇敢な方であったことは知っていましたが、デンマークがこんなにも魅力のある国だということを改めて知り、行ってみたいという気持ちが強くなりました。私は小さいころ、レゴというおもちゃでよく遊んでいましたが、それがデンマーク発祥だと聞いてとても驚きました。日本よりも国土が小さく人口も少ないのに、技術・産業・福祉のどの面においても高い水準を保ち、さらに「住みやすい都市ランキング」でも上位に入っていることを知り、日本も見習うべき点が多いと感じました。私はまだヨーロッパに行ったことがありませんが、機会があればぜひデンマークをはじめ、EU 加盟国も訪れてみたいと思います。

